

2021年
1月
第27号

いきいき近江

◇発行◇
一般財団法人
滋賀県老人クラブ連合会
会長 松田 輝男
☎(077)567-3930
◇編集協力・印刷◇
(株)博報社
大阪市平野区喜連西4-6-69
☎(06)6797-0212

令和2年11月17日(火)、滋賀県立長寿社会福祉センター1階大教室において、第59回滋賀県老人クラブ大会を開催しました。

式典では、君が代演奏に続き滋賀県老人クラブ連合会の松田会長が、「日ごろは老人クラブ活動にご尽力いただきありがとうございます。コロナ禍の終息後に備え、心身のケアに努めるようお願い申し上げます」と、挨拶を行いました。

続く表彰式では、はじめに滋賀県知事表彰に老人クラブ育成指導功労者4名、優良老人クラブ2団体、「老人クラブ淡海の郷づくり推進事業(優良老人クラブ)」の「いきがい部門」と「健康部門」にそれぞれ1団体が表彰されました。また、滋賀県老人クラブ連合会会長表彰には、老人クラブ育成功労者17名、優良老人クラブ13団体、篤行者1名が表彰され、最後に全国老人クラブ連合会会長表彰(伝達)として、老人クラブ育成功労者2名、優良老人クラブ・優良老人クラブ連合会・活動賞「健康づくり」に各1団体が表彰されました。



滋賀県知事祝辞の後、受章者を代表して老人クラブ育成指導功労者を受章した愛荘町・愛知川の福永一枝



氏が謝辞を述べました。その後、郷野副会長による大会宣言案は満場一致の拍手で採択され、式典は滞りなく閉会しました。

休憩をはさみ、全員でい

きいきクラブ体操で体をほぐした後、mottoひようご事務局長の栗木剛氏による「人生100歳へのステップ」と題した講演が行われました。自身も兵庫県老連の会員である栗木氏は、クラブの活動やコロナ禍の過ごし方について、ユーモアあふれる語り口で会場を湧かせました。



第59回 滋賀県老人クラブ大会 (びわこ豊熟シニアクラブ大会)

さて、国は、二〇四〇年までの二十一年間に健康寿命を三年延ばすことを目標にしていますが、その実現には、元氣な高齢者を目指して活動する老人クラブが少なからず寄与することは間違いないと自負しています。健康寿命を延ばすためには、人とのつながりをつくるのが最も効果的といわれており、人とのかわりが少ないと、心臓病や認知症などの疾病にかかりやすくなったり筋力の低下にもつながり、このことは、体を衰えさせる大きな要因にもなるといわれております。

昨年、新年早々から新型コロナウイルス感染症の流行により、各老人クラブでは数々の制約の中、感染予防と事業活動の両立に大変ご苦労されたことと推察いたします。

仲間づくりや健康づくりの活動、安心安全なまちづくりに取り組みいただき感謝申し上げます。

会員の皆様におかれましては、引き続き感染症の予防に留意され、老人クラブの目標、「健康・友愛・奉仕」にお取り組みくださるようお願いいたします。

また、近年、地球温暖化による過去に例のない集中豪雨等が日本各地に大きな被害をもたらした、多くの高齢者が被災されました。地域においては、さらなる互助・共助の取り組みが求められ、老人クラブの活動には大きな期待が寄せられております。

本年も、解散や退会クラブの発生防止、活動基盤の強化と活性化に努め、全老連が提唱する活動のテーマ「のびそう! 健康寿命、担おう! 地域づくりを」の実現に皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様のますますのご健康とご多幸をお祈り申し上げて年頭のご挨拶いたします。



年頭のご挨拶

(二財)滋賀県老人クラブ連合会

会長 松田 輝男



お申し込み
お問い合わせ

創造と連帯のシンボル 全老連 創立60周年記念 会員章

- ・所属の市町老人クラブ連合会
- ・滋賀県老人クラブ連合会

ホームページをご利用ください



県老ク連では、会員や関係者の皆様に情報を伝えたり交流に役立てていただくためにホームページを開設しています。

「滋賀県老人クラブ連合会」で検索できますので、ぜひご覧ください。

年頭のごあいさつ

滋賀県知事 三日月大造

新年あけましておめでと
うございます。

皆様におかれましては、
決意も新たに新年をお迎え
のことと存じます。本年が
希望に満ちた素晴らしい年
になりますことを心よりお
祈り申し上げます。

さて、昨年から世界的
な新型コロナウイルス感染
症の拡大は、医療現場や経
済活動へ大きな影響を及ぼ
すだけでなく、私たちのこ
れまでの生活様式や価値観

に大きな変化をもたらして
います。

会員の皆様におかれまし
ては、感染拡大防止のため
にやむを得ず活動を休止さ
れたり、活動内容を従来か
ら大きく変えて取り組まれ
るなど様々な影響を今も受
けておられることと存じま
す。しかしながら、このよ
うな中でも、工夫しながら
介護予防活動や地域の人々
の暮らしを支える活動など、
重要な役割を担っておられ

ることを非常に心強く感じ
るとともに、心より感謝申
し上げます。

未だ予断を許さない状況
であり、これ以上感染が拡
大しないよう、引き続き気
を引き締めて、手洗いの励
行、マスクの着用、三密の
回避等基本的な感染予防策
を行いながら、家庭内にお
いても咳エチケットやこま
めな換気と加湿、定期的な
消毒をお願いいたします。

今回のコロナ危機によっ
て、グローバル経済への過
信や都市一極集中のリスク
など、現代社会が抱える課
題が顕在化した一方で、本
県の適度な「疎」や自然に

恵まれた暮らしなど、滋賀
の持つ価値が再評価されて
います。

ウィズコロナ・ポストコ
ロナ時代を展望し、危機を
転機と捉え、滋賀の強みを
伸ばしながら、「幸せ」を
実感できる滋賀をつくって
まいりたいと存じます。

会員の皆様におかれまし
ては、人生100年時代を
迎える中で、豊かな知恵や
経験を活かして、今後もし
層活躍されることを御期待
申し上げます。本当の意味
での「健康しな」の実現
に向け、ともにがんばりま
しょう！

受章者一覧（敬称略）

【第五十九回

滋賀県老人クラブ大会

▼滋賀県知事表彰

①老人クラブ育成指導功労者

大辻 芳彦 （大津市）

多田圭之祐（近江八幡市）

柴原 喬 （野洲市）

福永 一 枝 （愛荘町・愛知川）

②優良老人クラブ

須原 穂の会 （野洲市）

尼子老人クラブ喜楽会 （甲良町）

③老人クラブ淡海の郷づ
くり推進事業」優良老人
クラブ

【いきがい部門】

晴嵐台むつみ会（大津市）

【健康部門】

西浦悠友クラブ（栗東市）

▼滋賀県老人クラブ連合会
長表彰

①老人クラブ育成成功功労者

曾我 秀雄 （大津市）

岡崎 一郎 （大津市）

滝川 秀雄 （彦根市）

大角千代子 （近江八幡市・安土）

田中 修三 （草津市）

桐原 たき （栗東市）

澤 幸雄 （甲賀市）

北村 邦久 （甲賀市）

堤 勇 （野洲市）

小島 敏子 （野洲市）

青木 稔 （湖南市）

松井 重廣 （米原市・伊吹）

橋元 敏孝 （日野町）

中野 正枝 （日野町）

藤澤 早苗 （日野町）

村田 定 （愛荘町・愛知川）
松宮 正次 （甲良町）
武佐町老人クラブ （近江八幡市）
常楽寺老人クラブ連合会 （近江八幡市・安土）
不動浜福寿会 （草津市）
河西ハイムさわやかクラブ （守山市）
荒張菰寿会 （栗東市）
江田笑和会 （甲賀市）
吉地憩会 （野洲市）
妙光寺なごみ会（野洲市）
花園延寿クラブ（湖南市）
下駒月老人クラブ （日野町）
小口老人クラブ（竜王町）
東田堂西老人クラブ和老会 （愛荘町・愛知川）
小川原老人クラブ （甲良町）

③篤行者

上野 清蔵 （甲良町）

▼全国老人クラブ連合会
表彰（伝達）

▼全老連会長表彰

①育成功労

小島 四郎 （大津市）

中面かず子 （甲良町）

②優良老人クラブ

下之郷老人クラブ壽福会 （甲良町）

③優良老人クラブ連合会

湖南市老人クラブ連合会

▼全老連活動賞

【健康づくり】

やすらぎ会 （栗東市）

「人生100年時代」の老人クラブ

令和二年は
初めから終わ
りまで、こと
ごとく新型コ
ロナウイルス
感染症に翻弄
された年とし
た。特に重症
化するリスク
が高い高齢者
が集う老人ク
ラブ活動の進
め方について
は、暗中模索
の状態が続き
ました。

山形県で開
催されること
になっていた
全国老人クラ
ブ大会をはじめ、近畿プロ
ツクの研修会、全老連の各
種セミナーなどがすべて中
止となる中、三密回避、活
動自粛など国、県の対応方
針が示され、また、目に見
えないコロナへの恐怖から、
単位クラブから県・市町老
ク連まで、活動の大半を休
止しました。

私たちは、今回、感染症
の不安と社会の混乱を経験
しました。そのことが、こ
れほど老人クラブなど社会
的活動に影響することを実
感するのと同時に、あらた
めて健康の大切さを感じて
いるところです。コロナ終
息までの道のりはまだまだ
遠いと思われませんが、仲間

との交流や健康づくり、地
域における役割など、老人
クラブが大切にしてきたこ
とが、一日も早く復活、再
開できるよう願わずにはい
られません。

さて、最近では「人生百
歳」「人生百年時代」は耳慣
れたことになりました。

確かに、百歳以上の人口は
急増し、令和二年において
は八万人を超え、今後も
増え続けると予測されてい
ます。長寿化が進む中、現
在八十歳になる人の平均余
命は男性で八十九歳、女性
九十二歳と年々延びていま
す。ただし、八十歳時点
の生存率は女性
が男性を上
回り、さらに
年齢が進むにつれて、圧倒
的に女性の割
合が高くなる
ので、実際に
百歳を迎えら
れるのは男性
が六十人に一

人、女性が十三人に一人程
度といわれています。

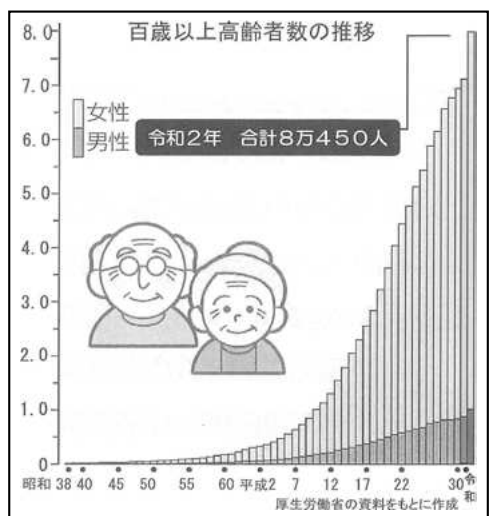
このように、誰もが百歳
までとはいかなくても、そ
れに近いところまで生きら
れる時代にあつて、いかに
して、心身ともに健康で、
心豊かな生活を実現できる
かが大きな課題となります。

老人クラブは、常日頃か
ら生きがいづくりや健康寿
命を延ばす取組に力を注い
できました。若手高齢者の
加入が少なく運営に行き詰
まるなど大きな課題を抱え
る老人クラブではあります

が、仲間同士の有形無形の
支え合いや健康増進など、
その良さが実感でき、今後
に期待されているのも老人
クラブです。

高齢者の一人暮らしなど
小さな家庭が増えるこれか
らの社会においては、人と
の「交わり」や、そこで得
るものがますます大切にな
ります。その意味でも、百
歳になっても生き生きと参
加できる老人クラブをめざ
し、知恵を出し合う必要が
あると思います。

（事務局）



滋賀県老人クラブ連合会

**今、老人クラブだから
できること...**



老人クラブの大切さを再認識！ コロナ渦中の老人クラブ活動

●新型コロナウイルス

令和二年は、二月初めにクルーズ客船「ダイヤモンドプリンセス号」で最初の新型コロナウイルスの感染者が出たことに始まりコロナで暮れました。当初、滋賀県は感染者がなかったため少々安心したのも束の間、全国的な広がりに合わせて見る見るうちに増えていき、東京など大都市を除けば他県と変わらない状況となりました。

コロナへの対処については、未知のウイルスということで、国レベルでも対応に苦慮する状況もあり、学校の長期休校やマスクの着用、手洗いの励行、発熱時の外出自粛などの指針が出されても、感染者は増え続けました。

国からは、集団感染を防ぐために、「密閉・密集・密接」のいわゆる三密を避けるよう協力要請され、その後四月中旬には、東京都など特定の府県に「緊急事態宣言」が出されました。滋賀県は、準特定警戒県として、三密回避の徹底と他府県への往来やイベント開催の自粛、在宅勤務の奨励、公共施設等の使用制限などが示されました。

そのような措置により、一日は小康状態となり、五月末には宣言も解除され、

往来や飲食店等の営業制限も緩和されましたが、夏になって、いわゆる第二波のかたちで再び感染が拡大。その後、当初から心配されていたとおり、秋冬の低温期を迎えて感染者が急増する第三波到来の事態となりました。

●老人クラブ活動への影響

コロナウイルス感染症は、若年者より高齢者がより重篤になる傾向があるため、単位クラブや全国・県・市町老ク連は、国や県の指針に沿って三密を避け、各種イベント、行事も中止や規模を縮小してきました。

国は、小康状態になった時点で、旅行を推奨するキャンペーンなどで落ち込んだ経済の回復を目指しましたが、老人クラブや高齢者にとっては、見えない敵コロナに対する不安は強く、また、危険回避を最優先させて、これまでの行事のほとんどを取り止めたクラブや老ク連も少なくありません。

老人クラブは、仲間が集って語らい、身体を動かし、支え合って心と体の健康や生活を高めることを目指して活動していますが、それは、高齢者の孤立やひきこもりの予防、認知症の予防にも大いに効果があるといわれます。しかし、活動自

粛により、人との交流や外出の機会が減り、何もできず不活発になってストレスをためている高齢者も少なくないと思われます。

●今できること

活動自粛ムードは続きませんが、中には三密を避け、マスクを着けながら徐々に可能な活動から再開するクラブや老ク連も出てきました。そのような中、県老ク連としては、健康づくり推進員の協力を得て、できるだけ単位クラブに近いところで取り組んでもらえる「マスクづくり」を出前講座として行うことにしました。

希望を募りながら、小枝健康づくり推進員には、マスクづくりの指導と布地など材料の調達に奔走していただき、年内に県下十力所の老ク連や老人クラブ、女性代表の集まりで行うことができました。コロナ禍の中、この取組は、老人クラブの組織や協力がなければできなかったと思います。

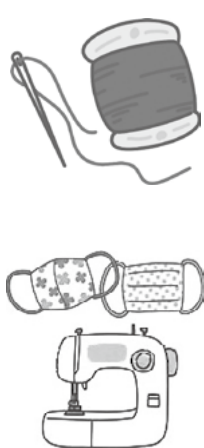
この取組を通して老人クラブの存在感と必要性が再認識できたこと、そして前向きに取り組まれた方々の意欲やたくましさ、健康づくり推進員の熱意に感謝します。

※四ページへつづく
(事務局)

出前講座でマスクづくり



守山会場



日野会場



愛荘町秦荘会場

船に乗って、近江八幡市 沖島町老人クラブに出向きました。



近江八幡会場(沖島町)

コロナ禍の今、マスクは必需品になっています。第一波の頃にはマスクの不足、価格高騰の波も押し寄せました。

今回、老人クラブ女性部の会員より、県老ク連の「マスクづくり」講習受講の希望があり開催しました。

講師(健康づくり推進員)のお話をはじめ、3密に注意しながらみんな一緒に作業することは、思いのほか楽しい時間となり、文化祭への出品や島内の85歳以上の方へのプレゼントへと活動が広がりました。

これを機会に、老人クラブでは、会員が気軽に使えるように、そして少人数でも集える場が増えるようにミシンを購入することにしました。指先と頭を使って物づくりする喜びを運動と同じように暮らしの中に取り入れていただければと思っています。

今後も会員の楽しみの時間が増えるように、県老ク連からいろいろな講座をご紹介くださるようお願いします。

(沖島町老人クラブ 森田 幸光)



コロナ渦中の老人クラブ活動

今、老人クラブだから
できること...

コロナ下の健康づくり活動

愛荘町愛知川老ク連

令和二年
十月二十二
日、愛知川
老ク連の主
催で、第一
回さわやか
ウォーキン
グ&スカイ



クロス（ニュースポーツ講習会）を中央スポーツ公園で開催しました。
この事業は、六月十一日に行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大が心配されたため、十月まで延期して行いました。感染症に注意し、「新しい生活様式」も取り入れながら活動を進めました。



を使うと、軽く歩けるように感じます。少し汗をかき、すがすがしい気分になりました。

その後、ニュースポーツ「スカイクロス」の講習会を行いました。この活動も健康づくり推進員の坂口さんから実技指導を受けた後、三班に分かれて競技しました。

スカイクロスは、ドーナツ型のリングをコーン（目標）に向かって投げるゲームで、少ない回数でコーンに入れると高得点となりますが、それまでに、自分のリングが他人のリングに乗るか乗られるかで点数が加減されるので、最後まで勝敗が分からず、ハラハラドキドキします。



当日は、コロナ下にもかかわらず、にぎやかに開催することができました。お互いの交流が深まり、健康増進の目的を達成できた充実した半日となりました。

（松浦 太市郎）

再開！健康まーじゃん

日野町東桜谷地区老人クラブ

お知らせに「健康まーじゃん」の案内があり、何も知らない私でもできるかなと思いつつ参

加してみました。知らないことばが耳に飛び込み覚えられないのか不安でしたが、先輩たちが親切に教えてくださいました。

最初、パイは全員にわかるように表向け、自分のを考え、隣の人を習いつつ何とか並べられるようになりましたが、今日覚えたことは次回までに半分忘れるといった、一歩進んで半歩下がる状態でした。



五、六か月経った頃、少しベテランの人たちと一緒にすることがありましたが、パイを並べるのも捨てるのもテンポの速いこと。人が揃わないときなどは、後ろで見て教えてもらうこともあります。が、「何を考えているんや、そんなパイ捨てて、何通りもでき

るのに」などと笑われる始末。単純な私は、一つのことしか考えられず頭がいっぱいになります。昔から「麻雀」といえば賭け事を連想したのですが、私たち老人クラブは、県老ク連の補助金で「健康まーじゃん」用として用具を購入し、楽しいゲームで、頭、手、口の体操をしています。まだまだ「役」や点数の数え方がわからないので、単純に揃えるのが精いっぱいです。他の三人が何を揃えているのか一応頭に入れないながら、ある時は真剣に考え、ある時は大失敗して大笑いしながらみんなで楽しんでいきます。

残念なことに、今年はコロナのために三か月程休みました。再開した時は、アクリル板を立て、パイを消毒するといった状況でした。少しでも老人クラブに活気が戻るようにいろいろ配慮いただきありがたいと思いました。



（小森 裕子）

料理教室と栄養指導

料理教室や栄養指導は、普通は、講義、調理



実習、試食の流れで行われる

ものですが、県下のいくつかの老ク連では、コロナウイルス感染予防の観点から、参加者が近い距離でやりとりしながら食材を扱い試食等する状況を避けて、実習を伴わない料理教室等が行われました。



それぞれ「出前講座」として、栄養士の資格を有する県老ク連の健康づくり推進員が講師となりました。

そのひとつ、愛荘町秦荘老ク連の「男性料理教室」は、健康づくり推進員の内藤さんが事前に何

種類かの料理を作ってそれを写真に撮り、当日パワーポイントで見せながら講習するというものでした。普段なら、男同士ワイワイ言いながら料理を作り、楽しく試食するところですが、今回はおいしそうな料理の写真と講義だけで我慢していただきました。



（事務局）

地域の活動だより

スマホ教室開催

守山市老人クラブ連合会

守山市老ク連は、高齢者の皆さんに、老ク連を身近なものとして親しみを感じていただけるように、『守山アクティブシニア倶楽部』の愛称をつけました。「年齢を重ねても、いつまでも仲間とともに、元気で楽しく活動しましょう」との思いを込めました。

さて、昨今の情報機器の進歩は目を見張るものがありますが、特に高齢者にはうまく扱えないものも多く、時代の流れについていけないもどかしさを感じることがよくあります。そこで、老ク連では、老若男女に関係なく、ずいぶん身近になっ



きたスマホ(スマートフォン)の機能や扱いについて講習をすることにしました。

実は、私のスマホ歴は二年で、まだ十分使い方が理解できていません。会員の中にも買った店で初期設定してもらったので説明も十分理解できていないとの声も多いため、今回は、スマホの「LINE(ライン)」を楽しもう」講座として行いました。コロナ禍のため、募集人数を限定したところ六名の参加があり、会員の林田栄太郎さんを講師に、さらにボランティアの方にも加わってもらって丁寧に指導していただきました。



それ受講前の悩みは解消され、楽しんでスマホを使いこなせるようになっていました。初歩的な質問すらできな私、今では離れて暮らす孫の様子を送ってくれるLINEを見てうれしく楽しんでいます。

今回は、毎月引き落とされる料金の高いのに疑問があっても、日々の忙しさに追われて見直すことのなかった私にとっても貴重な講習となりました。今後は、もっと多くの方に受講してもらえるように、講座を継続していきたいと思っています。(中道)



健康長寿をめざそう

大津市晴風台むつみ会

私たちの老人クラブ「むつみ会」は、会員四十七名と比較的少人数のクラブです。一層楽しい活動ができるように会員を増やすことに努めていますが、入会していただくためにはクラブに興味をもってもらうことが大切と考え、まずカラオケなど同好会の活動で楽しさを味わってもらおうよう働きかけています。

私たちのクラブは、環境美化活動として公園の清掃や花壇の整備、花植えなど季節感を味わいながらの奉仕活動、小学生との交流、また、地域の神社の祭礼(子ども神輿巡行)等の手伝い、



会員の誕生祝いや友愛訪問、市などの「出前講座」による勉強会などいろいろな活動を行っています。ですが、何よりも、まず健康づくりが大切であることから、毎月の定例会では、「生き生きせ体操」「健口体操」「ハツラツ宇宙体操」など体操で健康を増進しています。

仲間とともに、思いきり声を出しながら楽しむことは脳のトレーニングにもなり脳が活性化します。私たちのクラブには、「カラオケ」の同好会があり、定期的に集い歌を楽しんでいます。昨年度は年間二十二回開催しましたが、今は、残念ながらコロナウイルス感染予防のために休止しています。カラオケ再開のためにも一日も早い

コロナ感染症の終息が待たれます。また、脳トレ活動の一環として、「脳トレ・麻雀」に取り組んでいます。こちらは、毎週月、火、金の三回で昨年度においては、百二十回、参加者は延べ九百六十五人にもなりました。特に月曜日には、初め

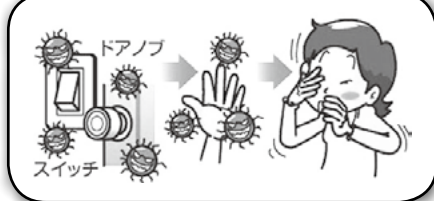


※新型コロナウイルス感染症発生前の写真

このように、私たちは、会員同士の親睦や交流を大切にしながら、これからも仲間づくり、健康づくり、高齢者の居場所づくり、また、地域への貢献を続けていきたいと思っています。(上田 幹夫)



新型コロナウイルスは“飛沫”や“接触”で感染します。



コロナ撃退!

おしゃべり広場

守山市河西ハイム
さわやかクラブ



そのあと、お茶とお菓子をいただきながら十一時頃までおしゃべりで過ごします。

おしゃべり広場のゲームについては、以前はサイコロやカードを使った簡単なテーブルゲーム五、六種目を週替わりで行ってきましたが、コロナ感染予防のため三密を避ける工夫が必要になりました。そこで、紅白のチームで競える四種目のさわやかクラブオリジナルゲームを考えました。

「オリジナルゲーム」

晴れ日は公園でゲートボールの球を使って

①グラウンドゴルフのような「サークルボールゲーム」
②玉入れのような「ポッチャ（ペタンク）ゲーム」
③カロムのようなゲームを
広場で「グラウンドカロムゲーム」を、雨の日は、室内でお互いの距離を保ちながら

私たちのさわやかクラブは、ボランティア活動、奉仕活動として、学童の登下校の見守りや公園の清掃活動などを行っています。クラブの一番の目的は、仲間が楽しく集えることで、おもしろい遊びやゲームを考えたりしながら元気に過ごすことだと思っています。

これまでの、いろいろな活動の中でも、お食事サロンやカラオケなどが楽しかったです。昨今のコロナ禍においては実施することができず、現在は、週一回のグラウンドゴルフのほか、毎週金曜日に行う「おしゃべり広場」が中心になりました。当日は、朝九時からまずビデオを使って二十分間いきいき体操を行った後、ゲームを一時間楽しみ、



錦秋の近江路を ウォーキング

野洲市老人クラブ連合会



県老ク連の協賛で名鉄観光サービスが主催する「いきいき近江健康ウォーキング」に参加するようになって六周年が経ちました。この催しは毎年二回開催されますが、今年は、新型コロナウイルス感染症予防のための活動自粛で一回

目が中止となりました。ようやく再開となった今回は、今までと違って県外には出向かず、秋たけなわとなった近江路を歩くことになりました。

県老ク連の協賛で名鉄観光サービスが主催する「いきいき近江健康ウォーキング」に参加するようになって六周年が経ちました。この催しは毎年二回開催されますが、今年は、新型コロナウイルス感染症予防のための活動自粛で一回

もともと野洲市老ク連は、健康づくりのために、地区を中心に積極的にウォーキングに取り組んでいます。今年も、コロナ対策で乗車人員が制限される中、バス二台が満員になる四十六名の参加があり、



紅葉真っ盛りの日吉大社あたりを歩いた後、昼からは比叡山延暦寺を拝観しました。

滋賀県には、たくさんの寺社仏閣や歴史遺産があり、中でも坂本や比叡山あたり

は、最近のテレビドラマにも登場するように、その時代に生きた人々の息づかいのようなものや時代の重みが感じられるところで、あらためて感慨深くなりました。

ウォーキングは、手軽にできる健康づくりで、認知症の予防にもなるといわれています。個人よりも老人クラブの仲間



（白井 京子）

私たちの 老人クラブ

栗東市やすらぎ会



私たちの老人クラブはおよそ五十年の歴史があります。先輩方の活動を受け継ぎ、さらに発展させようと日々頑張っています。

クラブ活動は、健康増進を第一に、次に趣味を楽しむ教養を深め、地域の社会の活動にも参加しながら会員相互の親睦を深めることをめざしています。そして、多くの会員が集まっています。いただく老人ク



がら、健康の話や家族のこと、スマホの使い方などの話題でひと時を過ごします。また、年間の計画としては、六月の水無月祓え、七月



の七夕まつり、九月には暑気払いなども行い、その時には、社会福祉協議会の方に健康づくりや認知症予防などのお話もしていただいています。

深まる栗東市老ク連や学区老ク連の活動にも多くの会員が参加されるよう呼びかけています。



（辻 稔）

地域を担う老人クラブ活動

～自然を守り育てて未来につなぐ～

私たちは、美しく豊かな自然に囲まれ、また、その恩恵を受けながら生きてきましたが、地域における人と人とのつながりや社会の仕組み、趣味趣向が変化する中、身近な自然への関心もかわりも、次第に消極的になってきているように思われます。

そのような状況にあって、ややもすると失われてしまいそうな自然を守り、育て、未来へ残すために活動続ける老人クラブがあります。高齢者の豊かな経験と美しい自然をいつくしむ気持ち、仲間のつながりを支えに活動しています。



天然記念物「平松のうつくし松」

昔なつかしい風景を取り戻したい！

湖南省 平松長寿会
(美し松若木保全事業部)



松くい虫による被害



子どもたちと種まき

湖南省平松地域に自生する天然記念物「平松のうつくし松」は、松くい虫の被害により年々数を減らしてきました。

この様子に心を痛めた老人クラブの有志を中心に、うつくし松が生い茂る昔の風景を取り戻したいとの熱い思いで、種まきから若木育成、移植まで取り組んでいます。



若木を育てる

絶滅危惧種「ハリヨ」を守る！

～ハリヨと水車とホタルを守る活動～

「ハリヨ」は、かつてはこの地域の湧水池に生息していましたが、絶滅し、また外部から移入してもうまく育たない状況でした。

このため地域では、昔のようにハリヨが棲める湧水池をめざして「湧水公園を守る会」を結成して環境を改善し保全に努力してきました。

老人クラブは、公園内の湧水池の清掃、木造水車の補修、ハリヨの敵ザリガニの駆除等に取り組んでいます。その成果もあって、今ではきれいな水の中で多くのハリヨが繁殖し、元気に泳いでいます。

守山市 金森老人クラブ



ハリヨ (トゲウオ科)



水車の手入れ



梅花藻



ササユリが咲く原風景を よみがえらせたい！



薄いピンクの可憐なササユリ

甲賀市甲南町 竜法師いきいきクラブ
(同好会 ササユリを育てる会)

かつてこの地域に咲き誇り里山の原風景を形成していたササユリは、手入れが行き届かなくなったことなどから年々少なくなってさみしい風景となったため、老人クラブの同好会が中心となって、7年前から球根の栽培や繁殖に適した土地の整備、移植を行ってきました。

その努力もあって開花にまでこぎつけ、毎年6月には鑑賞会も行っています。



移植地「奉公山」の手入れ

川も琵琶湖も汚さない！

－濁水調査で地域に協力－

野洲市 高木老人クラブ

高木老人クラブは、地域組織「高木水と緑を守る会」が国・県・市と協定して行う農村環境保全事業に濁水調査で協力しています。

この事業は、圃場から窒素やリンを含む肥沃な水や泥水の放出を防いで農村環境をはじめ、河川や琵琶湖の水質の保全を目的としており、老人クラブは田植え前後に同じ地点で3回採水し、透視度測定器で濁度を測って結果を守る会に報告しています。



透視度測定



採水

※このページは、聞き取りや資料をもとに県老ク連が作成しました。

参加して楽しい 活動をめざして

湖南市老人クラブ連合会

カラオケ交流会

老ク連では、毎年七月にカラオケ交流会を実施しています。八学区を二学区ずつに分けて四回行いますが、小さなステージづくりや飾り付けは、ボランティア手芸サークルにお願います。カラオケ機器は、湖南市が進める音楽発表事業で使

用しているもので、インターネットを介した配信で古い歌から最新の歌まで



OKです。今年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため七月の開催は取り止めたが、一月には二カ所のまちづくりセンターでの開催を予定しています。好きなことには目も輝き、「運動は苦手でも口は動くよ」と喜んで参加される方は元気はつらつです。ミラーボールやライトを浴びて楽しく歌っていただきます。



ますので、楽しみにお待ちいただきたいと思います。

世代間交流陶芸教室

老ク連では、継続事業として、子どもたちの夏休みに合わせて、親子で参加していただく陶芸教室を開催しています。陶芸部員の指導で、親子で作品づくりを楽しんでもらいます。子どもの発想はほのぼのと豊かで、真剣に取り組む姿には感動します。健やかな成長を祈るばかりです。出来上がった作品は、夏休みの宿題に間に合うように、陶芸部が仕上げに大奮闘します。おかげで、「来年も作りたい」と人気上々です。

健康ウォーキング

老ク連では、十年前から継続してウォーキングに取り組んできました。毎月第三火曜日に行いますが、毎



回行き先を変えるので、参加者は、「次はどこかな?」と楽しみにされています。評判の良かった所へは、季節を変えて二度三度訪れます。会員以外の方が参加された際には、老人クラブへの加入もお願いします。手軽に健康づくりができる活動として、うれしいことに、最近参加者が増えていきます。

（平馬 敏光）

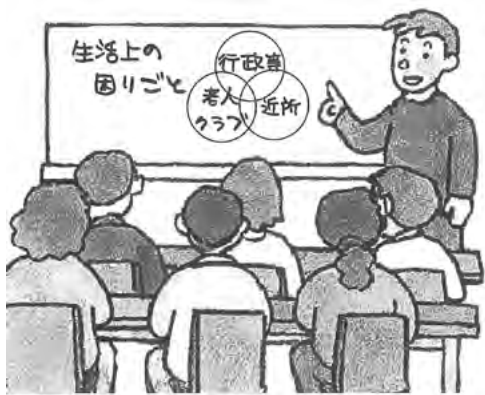
令和2年度 生活支援サポーター養成講座

「人生一〇〇年時代」、ますます「健康で長生き」が大切になりますが、家族や社会環境が変化する中、ひとり暮らしや高齢者だけの世帯が急増し、また、認知症の高齢者も、将来は高齢者三、四人に一人になると

もいわれています。長寿社会で人生が長くな

れば生活の幅が広がって楽しみも多くなる反面、ひとり暮らしや認知症傾向の人などは、生活面で手助けが必要なが増えてきます。介護や医療、生活支援制度等の充実是不可欠ですが、これからは高齢者同士が可能な支援で助け合うことも大切になります。

県老ク連では、県の支援を受けて、生活を支援する活動についての啓発や支援に関わる人材を育てる「生活支援サポーター養成講座」を、開催地域の老ク連の協力を得て実施しています。



において、理学療法士の並河孝氏などを講師に約四百人の参加者で開催しています。

（事務局）

元気で活動的な生活をめざして!

下記の項目に気をつけて、いつまでも元気で活動的な生活を送りましょう。

1. 身体を動かしましょう

足腰の筋力を維持・向上させるためにも、健康体操やウォーキングなどを続けるようにしましょう。



2. 低栄養に気をつけましょう

ごはん・パン・めん類などの「主食」、魚・肉・卵などの「主菜」とともに、たっぷりの「野菜」を食べましょう。また、栄養・運動・休養のバランスを保ちましょう。



3. 「うつ」や「認知症」にも注意を

普段より「気力がわかない」「疲れやすい」「もの忘れがひどくなった」など心身の変化に気がいたら、早めに周りの人に相談しましょう。

～後期高齢者医療制度の被保険者の皆様へ～

医療費のお知らせを2月上旬にお送りします

■ 2月にお送りする医療費のお知らせには、令和2年6月から10月の間に医療機関等で受診された情報を掲載します。

■ 確定申告時の医療費控除明細として使用される場合は、令和2年9月に送付した医療費のお知らせと併せてお使いください。

（紛失された場合は、お住いの市役所・町役場で再交付できます。）

■ 令和2年11月・12月の受診状況は、令和3年3月下旬にお知らせします。確定申告期限に間に合いませんので、この期間は別途明細書のご用意が必要です。

確定申告については、税務署へお問い合わせください!



水産試験場発祥の地の碑

この地区は、戦後の昭和三十年代までは僅か数戸の農家が散在し、周囲は見渡す限り田圃が広がっていました。昭和四十年頃から

私はこのほど、『大沢四方山話』を自費出版しました。この冊子は、私が生まれ、育ち、今も住んでいる彦根市平田町の大沢という地区の歴史を「記録」として残しておきたいとの思いで上梓いたしました。



北川司郎

ふるさとの歴史を記録に 彦根市清草会

急激な宅地開発が進み、およそ半世紀の間に一千世帯を超える町に激変しました。

平安時代には、彦根寺に向かう巡礼者が通ったとい

われる「巡礼街道」が地区の中央を縦貫し、江戸時代には、井伊藩が鷹狩りのためにこの地に村を築いたのがその始まりと伝わり、同じく江戸時代末期に産土神(うぶすながみ)として建立され、今日まで大切に守護されてきた神社のこと、明治時代には、滋賀

県が初めて水産試験場を設置した場所だったことなど、狭い地域のささやかな歴史ですが、当地に住む人にはぜひ知っていただきたいことについて著しました。

また、宅地開発が始まったのち、新しく住み始めた人たちがより住みよい町を目指してどのように考え、知恵と努力と苦労を重ね、時には歓びを分かち合いながら、今日のコミュニティを築いてきたか、について、私の知りえた範囲ではあります。この地区に住む若い方々

や新しく転入してこられた方々、そして、五十年後、百年後にこの地区の歴史について知りたいと思われる方のお役に立てればこの冊子を出した甲斐があったと思います。



井伊公腰掛石

さらに、僭越かもしれませんが、戦後の日本では、同じように急速に都市化した町はあちこちにあると思いますが、この地もそれらのひとつなのではないかと感じております。

(北川 司郎)

特殊詐欺からあなたを守る

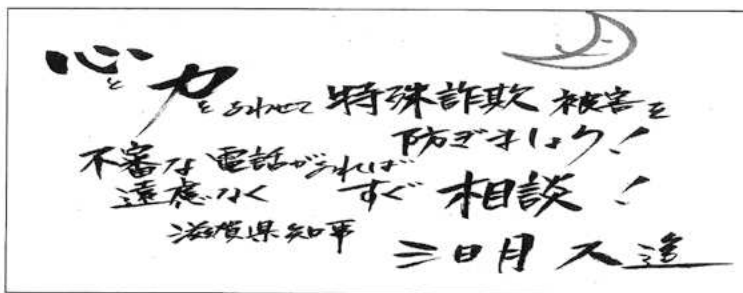
「留守番ボタンをポチッと」作戦!

★★★在宅時も家の電話を留守番電話設定にするだけ!

詐欺犯人は留守番電話につながると電話を切ります。

メッセージを聞いて、必要なところにだけ、掛けなおしましょう。

【三日月知事からの直筆メッセージ】



「私は大丈夫!」...その自信はどこからですか?

犯人は詐欺のプロです。電話に出て、相手の話を聞いてしまうと、

騙されてしまいます。詐欺電話から自分を守るために、在宅時

も、常に留守番電話設定にしましょう。

ご両親や家族、ご近所の方にも勧めてください。

- 最寄りの警察署または警察相談専用電話 #9110
- 消費者ホットライン(局番なしの3桁) 188(いやや)
- 滋賀県消費生活センター 0749-23-0999

滋賀県。滋賀県警察

会員からの原稿募集要領

◆該当する「テーマ」を明記し、四〇〇字程度でお願いします。

- ①健康づくり ②友愛活動 ③奉仕活動
- ④伝承活動 ⑤世代間交流活動
- ⑥組織の活性化 ⑦魅力ある老人クラブ
- ⑧その他のテーマ(雑感含む)

◆各号お一人様または一団体一作品とさせていただきます。

◆原稿締切: 特にありません。

◆原稿等送付先
〒525-10072

草津市笠山七丁目8番138号

県立長寿社会福祉センター内

滋賀県老人クラブ連合会事務局



健康づくり推進員

出前講座

だより

県老ク連では、健康づくり支援事業として、各市町老ク連、支部、ブロック・学区老ク連および単位クラブが行う健康づくりの行事等に、出前講座として健康づくり推進員を派遣しています。内容は、

- ①ニュースポーツ ②健康体操 ③体力測定 ④料理教室

などで、皆様の健康づくりをサポートしています。

今年度は、36回(令和2年11月末現在)の出前講座を実施し好評を得ています。出前講座への健康づくり推進員の派遣費用(謝礼、交通費、資料代等)は全て県老ク連が負担します。

お申込みは 市町老ク連を通じて、県老ク連まで



若手と女性の活躍をめざして

「人生100年時代」は、ますます「健康で長生き」が大切になるのと同じく、社会においては高齢者の役割が大きくなり、活躍が期待される時代になります。

私たちは、自身の生活を豊かにし、また元気で住みよい地域づくりのためにも老人クラブが重要な存在であることはよく理解していますが、若手高齢者の加入が少なく、また、役員のなり手がな

いため、次第に組織の維持が難しくなるなど、直面する問題への対応に悩んでいます。

魅力ある老人クラブにするために若手高齢者の発想や行動力への期待と、そのためには、いかにして若手高齢者の加入を促すかといったことが、「卵と鶏どちらが先？」の状態になっています。

県老ク連では、昨年度、若手高齢者の活躍に向けて機運を盛り上げ、意見交換などを行う若手委員会を立ち上げました。今後は、若手の加入や登用について、単位クラブや市町老ク連の取組に活かせるように発展させたい

と、思っています。

若手高齢者の活躍と合わせて、女性の登用や活躍の場づくりも重要な課題となっています。

県老ク連の女性委員会は、年間を通して特に認知症予防や女性リーダーの研修活動等に取り組んでいます。しかし、いろいろな要因が重なって、女性の役員やリーダーはまだまだ少なく、女性登用に向けての啓発や環境整備が望まれます。

長寿社会においては、高齢になるにつれて圧倒的に女性が多くなり、老人クラブにおいても、女性が多数を占める傾向はますます強まると考えられます。

「人生100年時代」、老人クラブの発展のためにも、女性の活躍が必要不可欠と考えています。

(事務局)



老人クラブ会員向けに 傷害保険・賠償責任保険で安心補償

2020年10月版

傷害保険 〈掛金・補償内容〉

自分がケガをした時の保険です。(病気は対象外)

8,000円タイプと12,000円タイプについては、他人の物を壊したり、他人にケガをさせた場合も対象となります。

①対象：老人クラブ会員に限り、1人1口加入で年齢制限はありません。
加入手続きは所属の老人クラブの保険担当者が取りまとめる団体保険です。

②保険加入月
および保険期間

保険加入月(年2回のみ)	手続き期間(締切日厳守)	保険期間
2020年10月加入の場合	2020年7月1日～9月15日まで	2020年10月1日午後4時から1年間
2021年 4月加入の場合	2021年1月1日～3月15日まで	2021年 4月1日午後4時から1年間

③掛金払込の条件：申込みの人数に関わらず1回の払込につき掛金総額3,000円以上(追加の場合も同様)
※払込手数料は申込者負担

④補償範囲・掛金タイプ：「24時間型：4タイプ」・「活動型：2タイプ」の6タイプから1人1つ選択してください。
複数口加入はできません。

⑤掛金・補償内容

タイプ	補償内容 (保険金額)	年間 掛金	24時間型				活動型	
			クラブ活動中(往復途中(注1)を含む)・クラブ活動中以外を問わず日常生活全般(24時間)のケガを補償します。 【補償額】上段：活動中のケガの補償額 下段：(活動中以外のケガの補償額)				クラブ活動中(往復途中(注1)を含む)のケガを補償します。	
			12,000円	8,000円	5,000円	3,500円	1,000円	500円
	死亡保険金		344万円 (174万円)	217万円 (132万円)	210万円 (125万円)	137万円 (92万円)	85万円 (一)	45万円 (一)
	後遺障害保険金(注2)		170万円 (一)	85万円 (一)	85万円 (一)	45万円 (一)	85万円 (一)	45万円 (一)
	入院保険金日額(注3) 1事故につき30日限度		6,400円 (2,400円)	3,450円 (1,450円)	3,250円 (1,250円)	1,950円 (950円)	2,000円 (一)	1,000円 (一)
	通院保険金日額 1事故につき30日限度		4,100円 (1,500円)	2,250円 (950円)	2,100円 (800円)	1,250円 (600円)	1,300円 (一)	650円 (一)
	個人賠償責任補償 (自転車事故も含む)(注4)		1億円限度	1億円限度				
	地震・噴火・津波 危険補償		○ (死亡・入院・通院)	○ (死亡・入院・通院)				
	熱中症危険補償		○ (死亡・入院・通院)					

⑦〈ご注意〉「24時間型」については、職種別別A(無職・事務職(ケガリスクの低い職業)等)の場合の保険金額となります。
職種別別B(ケガリスクの高い職業)については、下記をご参照ください。〔「活動型」に職種別別はありせん。〕
●職種別別Bに該当する主な職種
・「自動車運転者」、「建設作業者」、「農林業作業者」、「漁業作業者」、「採鉱・採石作業者」、「木・竹・草・つる製品製造作業者」(以上6職種)
・上記に該当する方は、保険金額が変更になります。
・詳しくは取扱代理店もしくは引受保険会社にお問い合わせください。

⑥【クラブ活動中とは】

(1)「所属する単位クラブが予め計画・実施する活動」および(2)「市区町村(地区・校区)から全国までの各連合会が主催する活動イベント」ならびに(3)「老人クラブ関係者として他団体の活動」への参加・往復途中を含みます。
事故証明者：単位クラブ関係者、参加した主催者連関係者

(注1) 往復途中とは、自宅(マンション、アパートなどの集合住宅は専用部、戸建ては敷地を含む)を出てから、クラブ活動場所までの通常経路を指します。
(注2) 後遺障害保険金は、クラブ活動中のケガに起因する場合のみが対象となります。後遺障害の程度に応じて、クラブ活動中の後遺障害保険金の4%～100%が支払われます。
(注3) 手術保険金として、入院中は入院保険金日額の10倍、外来(入院中以外)は5倍がお支払対象となります。傷の処置や抜歯等お支払いの対象外の手術があります。
(注4) 1事故について1億円を限度に保険金をお支払いします。

賠償責任保険 〈掛金・補償内容〉

他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険。自分のケガは対象になりません。

①対象：老人クラブ(全員加入が条件となります) ②保険期間：毎年10月から1年間
③掛金：1人年額100円(最低引受保険料3,000円) ④補償：支払限度額1億円



公益財団法人 全国老人クラブ連合会 保険部

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル5階

受付時間 9:30から17:00まで(土・日、祝日、年末年始)

加入申込書等、資料請求先

専用FAX 03-3597-8767

お問い合わせ先

03-3597-8770

ホームページ <http://www.senior-ltd.com/> (老人クラブ傷害保険) (補償) メールアドレス hoken@senior-ltd.com

〈取扱代理店〉有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8768

〈引受幹事保険会社〉東京海上日動火災保険株式会社(担当課)医療・福祉法人部 法人第二課 TEL.03-3515-4144

※この広告は、以下の商品についてご紹介したものです。

「老人クラブ傷害保険」

■活動型：老人クラブ団体傷害保険特約付帯傷害保険

■24時間型：総合生活保険(傷害補償)

「老人クラブ活動専用賠償責任保険(施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険)」

ご加入にあたっては、必ず「パンフレット」「概要」「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は、ご契約者である団体の代表者にお渡ししてあります保険約款によりますが、ご不明な点がある場合には、代理店までお問い合わせください。

20-T00405 2020年4月作成

※2021年4月始期は補償内容が変更となる予定です。変更後の内容はパンフレットをご請求ください。

県老ク連の介護予防・健康づくり活動

●健康づくり推進員の派遣

令和 2 年は、新型コロナウイルス感染症予防のために出前講座など推進員の活動が制約される中、感染には十分注意しながら、マスクづくりや料理教室、スポーツ指導等を行いました。(3 頁に関連記事あり)



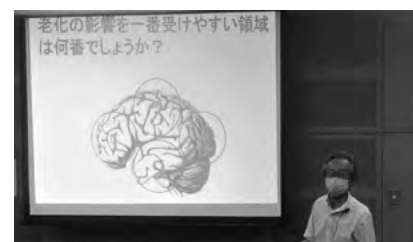
●スポーツ用具の貸し出しと実技講習

県老ク連では、会員の健康づくりに役立てていただくために、30 数種類のニュースポーツ用具を用意して貸し出しを行っています。新たに導入したスポーツについては実技講習を行い、また希望があれば、指導のために健康づくり推進員を派遣します。



●健康づくりの学習活動

県老ク連では、研修会等において、認知症等、特に高齢者がかかりやすい病気の理解と予防について、専門の講師による学習活動を行っています。



会員文芸

▼俳句

近江八幡市 大川 勇
梅雨に濡れコロナ忘れて紫陽花に

草津市 角田眞智子
朝霧に我を知らせる路鳥の声

守山市 平井千代子
紫陽花が迎えてくれる無人駅

守山市 清水 清美
久々に村に花嫁花辛夷

竜王町 堀井 絹枝
転勤の内窓に山茶花が

草津市 角田眞智子
老いぬれば顔の年輪歩きけり

守山市 平井千代子
耳遠し聞こえたふりしてうなずきし

甲賀市 中島 稔子
まだまだと気持は先へ足のこり

竜王町 堀井 絹枝
カラフルなマスクで心軽くする

愛荘町 上林 恒子
孫は受験私し受診で結果待ち

甲良町 田中華代子
孫が魔女ほうき遊泳万華鏡



▼短歌

近江八幡市 大川 勇
仏前に毎朝供える御飯お茶
今住む家族先祖のおかげ

草津市 角田眞智子
面影を少し残せし故郷の
蜃気楼ごとくかすれ去り行く

草津市 田中 和美
新聞に短歌よく載りし姉逝くも
短歌欄みて名前さがしいる

草津市 久保 光子
夫も師も友いくたりか写真の
すべて恋しき氷雨打つ夜半

守山市 平井千代子
激戦の跡を忍べるグアムにて
この平和をばかみしめる今

栗東市 西村 千吾
夫の長逝にて石山寺の秋月に手を合わせる
妹の緘黙の姿に心うたれる

甲賀市 中島 稔子
春くれば主なしとて咲き誇り
面影うかべひとり溜め息



文芸作品募集 あなたの作品、応募してみませんか？

- ◆俳句、短歌、川柳、情歌の部門を募集します。(冠句はありません)
- ◆応募は、「ハガキ」に 1 人あたり 1 部門 1 作品 (厳守) とし、どの部門の応募かを明記してください (1 枚のハガキに書く部門の作品各 1 点を記入することはできますが、同一部門の作品が 2 点以上ある場合は無効となりますのでご注意願います)

- ◆読みにくい文字やあて字には、必ずふり仮名をつけてください
 - ◆応募作品には、郵便番号、住所、氏名、電話番号、単位クラブ名、所属する市町老ク連名を明記してください
 - ◆応募作品は、掲載・不掲載に関わらず返却いたしませんのでご了承ください
- ※締め切り、送付先は 9 頁の「会員からの原稿募集要領」をご覧ください



「市町老く連女性部代表者」
「女性委員会主催研修会」
「女性委員会の活動」
「市町老く連女性部代表者」
「女性委員会主催研修会」
「女性委員会の活動」
「市町老く連女性部代表者」
「女性委員会主催研修会」
「女性委員会の活動」



会議「女性会長のつどい」の企画、実践をはじめ、老人クラブ大会開催に当たっての準備や受付などの役割、また、「いき



いきいきクラブ体操」の普及推進などの取組を行って

員会は、ウィズコロナを意識しながら知恵を絞り活動

「女性会長のつどい」では、コロナ禍の中でも八名もご参加いただき

た。来年度も若手リーダーと合同で行う予定です。

大切さ、相手の得意分野を活かした会への誘い方、集まる人数が二人でもいいので活動を続け、事業を絶やさないことの大切さ、などを教えていただきまし

交通安全運動

○3月15日～4月15日

新入学（園）児と高齢者の交通事故防止運動

○4月6日～4月15日

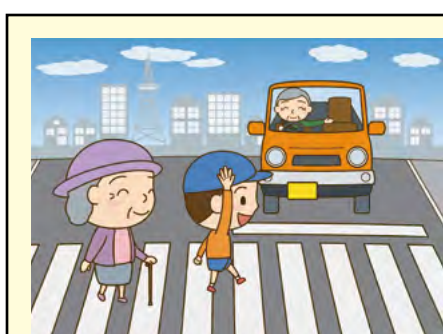
春の交通安全運動

会議等では、手指等の消毒と三密回避に努め、「市町老く連女性部代表者会議」では今まで行ってきた友愛活動に活かせる料理講習の代わりに、小枝健康づくり推進員の指導でマスクづくりを行



で行いました。午前中は「motoひょうご」の栗木先生に「女性と若手のパワーで元気な老人クラブづくり」と題して講演していただき、リーダーとしてどこにも出かけて行くことの

た。来年度も若手リーダーと合同で行う予定です。予定している会議は、あと二月二十五日の「女性委員会主催研修会」を残すのみとなりました。研修会では、楽しく活動されている方々に事例発表していただく予定で準備を進めているところです。



ニュースポーツの普及団体です。

健康づくりに！介護予防に！仲間づくりに！
ニュースポーツを始めませんか？



事業内容

- 普及活動
 - ・講習会の実施
 - ・講師の派遣
 - ・用具の貸出
- 用具販売
 - ・ニュースポーツ用品の販売
 - 「いきいき近江」をご覧になった方に特別割引で販売いたします。

その他たくさんの種目があります。お気軽にご相談ください。

■お問い合わせ先、パンフレットの請求先

特定非営利活動法人
フレンドリー情報センター
〒537-0012 大阪市東成区大今里 3-12-23 3F
TEL. 06-6971-9190 FAX. 06-6981-7470
URL: <http://www.newsports-21.com>

編集後記

新年おめでとうございます。

昨年は、コロナで明け暮れ、老人クラブも思うような活動ができないまま過ぎた1年でした。このような状態になって、あらためて健康の大切さ、そして仲間の大切さを感じているところです。

今年は、コロナの不安もなくなって、ともに喜び、楽しみ、ともに支え合う元気な老人クラブに戻ることに期待しましょう。

この「いきいき近江」が、老人クラブの仲間としてのつながりを深め、また、老人クラブ活性化の一助となりますよう努力してまいりますのでご協力よろしくお願いいたします。
(広報委員会)